

視察研修報告

総務産建

平成 26 年 8 月 27 日(水) ~ 28 日(木)



滋賀県 長浜市

人口 12 万 2,310 人

面積 680 km²

滋賀県 野洲市

人口 5 万 733 人

面積 80 km²

(仮称) 小谷城スマートIC

(滋賀県長浜市)

長浜市で3番目のインターチェンジとなる(仮称)小谷城スマートICは、平成29年春に供用開始予定と、(仮称)安八スマートICと同時期に完成予定です。

スマートICを活用した新たなまちづくり



利活用方策検討委員会の説明を受けました(長浜市役所)

りを進めるかがポイントになると思われます。的確に現状の把握、課題を整理し、道路等インフラ整備、福祉・教育の拡充に合わせ、観光資源の発掘、充実に努めていくことが必要であると感じました。

や地域間交流など地域活性化を検討するため「利活用方策検討委員会」を、平成24年に設置されました。

全国的にスマートICの設置が進む中、設置の目的も、地域の活性化や防災対策など当町と同じでした。企業誘致や集客の面で地域間競争が激しさを増すことが予測されます。

株式会社グリーンちゅうず(農業生産法人)

(滋賀県野洲市)

株式会社グリーンちゅうずは、計179ヘクタールの契約農地面積を経営し、水稲、小麦等を作付けし、また部分的な作業受託も行っています。

平成6年に、特定農業法人全国第1号に認定されました。

減反政策の廃止、農地中間管理事業の開始など、国の農業改革を踏まえ、会社として将来の検討をしています。

米のブランド化、T P P 交渉参加による米の価格・競争力、規模拡大・作業効率化によるコストダウン、農産加工・複合化・多角化による他作物(キャベツ栽培など)への参入、安全・安心のためトレーサビリティ(食

の安全を確保するため栽培、加工、製造、流通などの過程の明確化)といった多くの課題があるなか、新商品の生産・開発・販売先の確保等多角的に経営をしている様子がかがえました。

グリーンちゅうずは、JA・行政が関わった成功の見本であると感じました。



株式会社グリーンちゅうずを視察